

ワイヤレス・イメージセンサマウス
pop grast

WIRELESS

取扱説明書

ワイヤレスマウスにおける注意事項

- ・本製品には電池の消耗を防ぐためスリープモード機能があります。約1秒操作がありませんとスリープモードに移行します。解除はスリープモード時に何らかの操作があれば通常モードに戻ります。
- ・本製品は314MHz周波数帯の微弱電波を使用しています。まれに外部からこの周波数と同じ電波を受けた場合、誤動作する場合があります。重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- ・微弱電波を使用していますが、電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがありますので、航空機内や病院など使用を禁止されている所ではご使用にならないでください。
- ・電池が消耗している場合、動作が不安定になることがありますので、その場合は新しい電池に交換してください。
- ・本製品に付属の乾電池は動作確認用です。製品の流過程程におきまして長い時間が経過している場合がありますので、動作が不安定な場合は新しい乾電池に交換してください。
- ・本製品の近くで携帯電話をご使用される場合に電波の影響を受けて動作が不安定になる場合がありますので、影響を受けない距離を保ってください。
- ・ケーブルを受信機本体に巻きつけた状態で使用しないでください。受信性能が低下する場合があります。

※ 本製品は“微弱電波機器”ですので総務大臣の無線局許可は必要ありません。電波法に準拠しています。

はじめに

このたびはワイヤレス・イメージセンサマウス pop grast WIRELESS
をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品をご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく本製品を使用してください。

もくじ

- | | | | |
|-------------------------|----|------------------------------|----|
| ■はじめに | 2 | ■レシーバユニットを接続する | 19 |
| ■パッケージ内容の確認 | 3 | ■正常に動作しているか確認する | 20 |
| ■仕様 | 3 | ■ホイールマウスの機能を もっと充実させたいときは | 21 |
| ■手順の流れ | 4 | ■マウスを使う | 22 |
| ■各部の名称と機能 | 5 | ■レシーバユニットの 位置を調整する | 22 |
| ■お使いになる前に | 6 | ■スリープモードについて | 22 |
| ■電池を入れる前に | 6 | ■長時間使わないときは | 23 |
| ■電池を入れる | 6 | ■ホイールについて | 23 |
| ■本製品のセットアップ (Windows) | 9 | ■複数台のワイヤレスマウスを 使うときは | 23 |
| ■動作環境について | 9 | ■IDの設定を変更する | 24 |
| ■レシーバユニットを接続する | 9 | ■困ったときは | 25 |
| Windows®XPの場合 | 10 | ■ユーザーサポートと製品の保証 | 27 |
| Windows®Meの場合 | 11 | | |
| Windows®2000の場合 | 11 | | |
| Windows®98の場合 | 12 | | |
| ■本製品のセットアップ (Macintosh) | 14 | | |
| ■動作環境について | 14 | | |
| ■ドライバをインストールする | 14 | | |
| MacOS X(10.2以降)の場合 | 15 | | |
| MacOS 8.6～9.xの場合 | 18 | | |

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。全部そろっているかお確かめください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

- ・ マウスユニット…………… 1 台
- ・ レシーバユニット…………… 1 台
- ・ USB 延長ケーブル(80cm) …… 1 本
- ・ 単 4 形マンガン乾電池(動作確認用) …… 2 本
- ・ 取扱説明書(本書です)…………… 1 冊

仕様

| | |
|------|---|
| 分解能 | 800 カウント/インチ |
| 外形寸法 | マウスユニット (W) 50mm × (D) 89mm × (H) 31.8mm |
| | レシーバユニット (W) 19.7mm × (D) 70.2mm × (H) 10mm |

●電力性能(単4マンガン乾電池使用時)

| | |
|-----------|--|
| 連続マウス作動時間 | 23 時間 |
| 連続待機時間 | 125 日 |
| 想定使用可能時間 | 約 11 日(週 5 日・1 日 8 時間のパソコン操作中 25% をマウス操作に割り当てた場合) |

手順の流れ

本製品をお使いになるまでの手順の流れについて説明しています。

■ Windows でご使用の場合

1 マウスユニットに電池を入れます。(☞p.6)

2 レシーバユニットをパソコンに接続します。

- ・ Windows®XP (☞p.10)
- ・ Windows®Me (☞p.11)
- ・ Windows®2000 (☞p.11)
- ・ Windows®98 (☞p.12)

3 本製品を使用します。

■ Macintosh でご使用の場合

1 マウスユニットに電池を入れます。(☞p.6)

2 ドライバをインストールします。

- ・ MacOS X(10.2以降) (☞p.15)
- ・ MacOS 8.6～9.x (☞p.18)

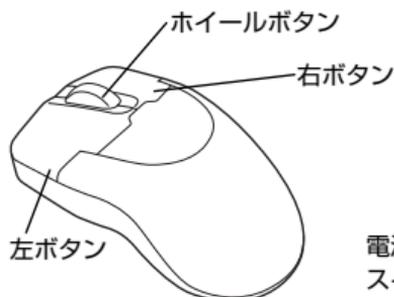
3 レシーバユニットパソコンに接続します。(☞p.19)

4 本製品を使用します。

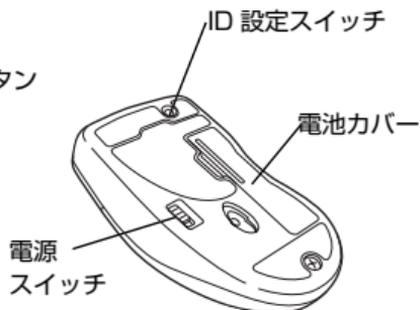
各部の名称と機能

マウスユニット

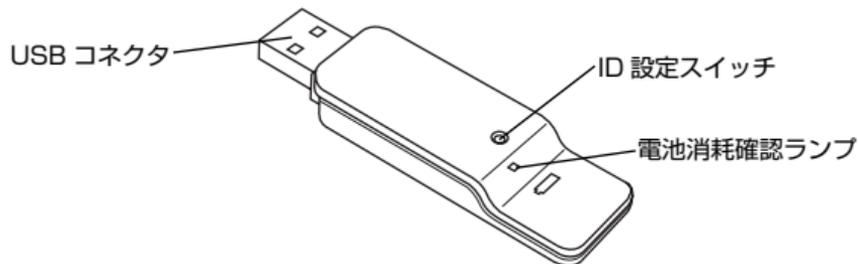
上面



底面



レシーバユニット



**電池消耗
確認ランプ**

電池の容量が残り少なくなったときに点灯します。このLED
が点灯したときは、電池を交換してください。

お使いになる前に

■電池を入れる前に

本製品で使用できる乾電池について

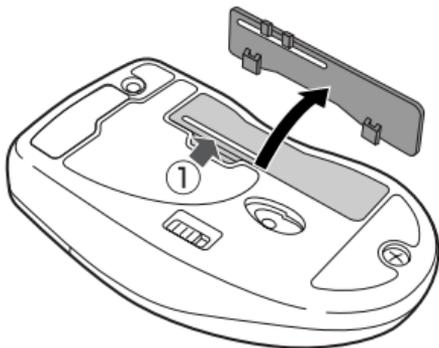
本製品で使用できる乾電池は、市販されている単4形マンガン乾電池またはアルカリ乾電池が使用できます。

新しい乾電池に交換したときの連続待機時間はおよそ125日です。また、週5日・1日8時間のパソコン操作中25%をマウス操作に割り当てた場合、約11日動作します。(単4マンガン乾電池使用時)

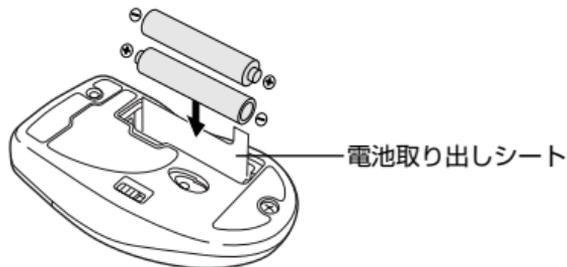
 充電には対応していません。

■電池を入れる

- 1 マウスユニット底面の電池カバーを開きます。
①の部分で少し強く右に押すと、簡単に取り外せます。

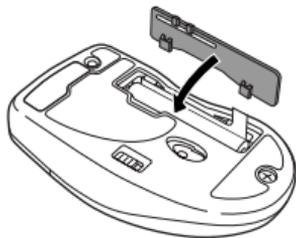


- 2** 電池取り出しシートの表記に合わせて、単4形乾電池を2本とも電池ボックスに挿入します。



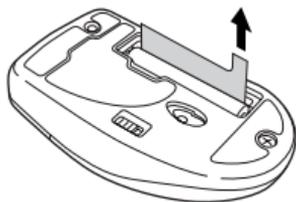
- ・乾電池の⊕と⊖の向きを間違えないように挿入してください。
- ・乾電池は単4形マンガン乾電池またはアルカリ乾電池を使用してください。充電池は使用できません。
- ・長時間使用しない場合は、乾電池を取り外してください。
- ・本製品に添付している乾電池は動作確認用です。

- 3** 電池カバーを閉じます。



● **電池を交換するときは**

- 1** マウスユニット底面の電池カバーを開きます。
- 2** 電池取り出しシートの端をつまんで、上方向に引き上げます。
電池が取り出し可能になります。



- 3** 電池取り出しシートの表記に合わせて、単 4 形乾電池を 2 本とも電池ボックスに挿入します。



- ・ 乾電池の⊕と⊖の向きを間違えないように挿入してください。
- ・ 乾電池は単 4 形マンガン乾電池またはアルカリ乾電池を使用してください。充電電池は使用できません。

- 4** 電池カバーを閉じます。

本製品のセットアップ (Windows)

■動作環境について

本製品は、USB 接続専用です。USB ポートのないパソコンではご使用できません。

 MS-DOS、Windows®3.1、WindowsNT®、Windows®95 では使用できません。

■レシーバユニットを接続する

レシーバユニットをパソコンに接続し、インストールします。
インストール方法は、ご使用の Windows のバージョンによって異なります。

お使いの Windows のバージョンをご確認のうえ、インストールをしてください。

- ・ Windows®XP の場合 …………… (☞ p.10)
- ・ Windows®Me の場合 …………… (☞ p.11)
- ・ Windows®2000 の場合 …………… (☞ p.11)
- ・ Windows®98 の場合 …………… (☞ p.12)

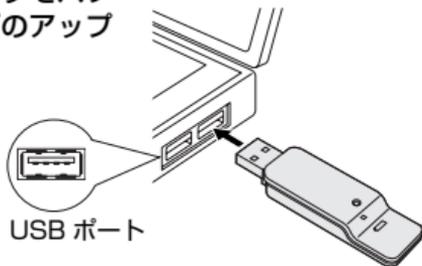
 ・ レシーバユニットは、パソコンの電源の ON/OFF に関係なく挿抜が可能です。

・ 他に USB 機器が接続されていて、パソコンや USB ハブに USB ポートの空きがない場合は、あらかじめ取り外しておいてください。

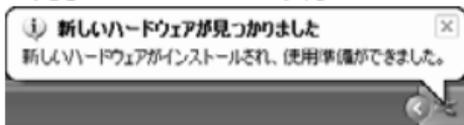
Windows[®] XP の場合

1 パソコンに管理者権限を持ったユーザでログオンします。

2 レシーバユニットの USB コネクタをパソコンの USB ポートや USB ハブのアップストリームポートに接続します。USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。



3 本製品が自動的に認識され、画面右下のタスクトレイにインストール完了のメッセージが表示されます。



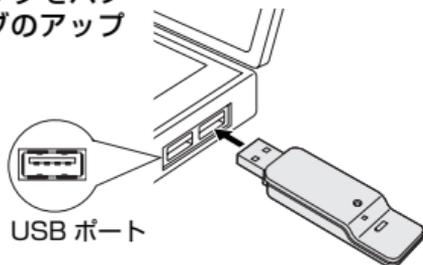
これで本製品のインストールが完了しました。



OS の管理者 (Administrator) 権限については、マイクロソフトにお問い合わせください。

Windows[®] Me の場合

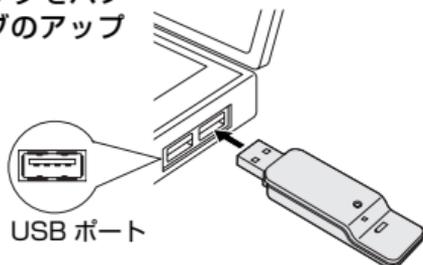
- 1 レシーバユニットの USB コネクタをパソコンの USB ポートや USB ハブのアップストリームポートに接続します。USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。



- 2 本製品が自動的に認識されます。
これで本製品のインストールが完了しました。

Windows[®] 2000 の場合

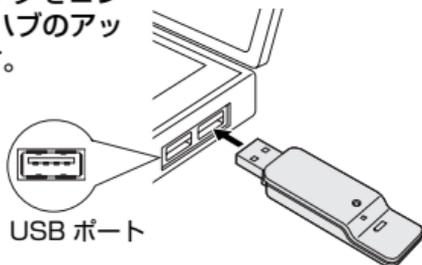
- 1 パソコンに Administrator 権限を持ったユーザでログオンします。
- 2 レシーバユニットの USB コネクタをパソコンの USB ポートや USB ハブのアップストリームポートに接続します。USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。



- 3 本製品が自動的に認識されます。
これで本製品のインストールが完了しました。

Windows[®] 98 の場合

- 1** レシーバユニットのUSB コネクタをコンピュータのUSB ポートやUSB ハブのアップストリームポートに接続します。
USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。



- 2** レシーバユニットをパソコンに接続すると、自動的に認識されます。
画面が表示されたら [次へ] ボタンをクリックします。



- 3** 「使用中の最適なドライバを検索する(推奨)」を選択して [次へ] ボタンをクリックします。



4 すべてのチェックボックスのチェックをはずし、[次へ] ボタンをクリックします。



5 [次へ] ボタンをクリックします。ドライバのインストールが始まります。



 使用しているパソコンによっては、Windows®98 の CD-ROM ディスクを要求される場合があります。

6 [完了] ボタンをクリックします。



これでインストールが完了しました。

■ 本製品のセットアップ (Macintosh)

■ 動作環境について

本製品は、USB 接続専用です。USB ポートのないパソコンではご使用できません。

● 対応 OS について

本製品は Mac OS 8.6 ~ 9.x および Mac OS X(10.2 以降)に対応しています。

■ ドライバをインストールする

Mac OS X(10.2 以降)ではホイール機能を追加するため、Mac OS 8.6 ~ 9.x ではホイール機能および右ボタンを利用できるようにするため、専用のドライバソフトをインストールする必要があります。専用のドライバをインストールしないとホイール機能および右ボタンを使用することはできませんので、本製品を接続する前に、必ずエレコムオリジナルドライバをインストールしてください。



旧バージョンのエレコム オリジナルドライバや他社のオリジナルドライバを使用している場合は、まず最初にこれらのドライバをアンインストールする必要があります。当社の旧ドライバのドライバマニュアルまたは他社のドライバの説明書をお読みになり、アンインストールしてください。

インストール方法は、ご使用の MacOS のバージョンによって異なります。お使いの MacOS のバージョンをご確認のうえ、インストールをしてください。

- ・ MacOS X(10.2 以降)の場合 … (☞ p.15)
- ・ MacOS 8.6 ~ 9.x の場合 …… (☞ p.18)

Mac OS X(10.2 以降)の場合

エレコム オリジナルドライバは Mac OS X(10.2 以降)に対応しています。

インストールにはログインするアカウントの名前(ユーザ名)とパスワードが必要になります。

1 コンピュータの電源を入れて、Mac OS を起動します。

2 当社のホームページからドライバファイルを任意の場所にダウンロードします。ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。



- ・ドライバは、<http://www.elecom.co.jp/support/download> からダウンロードしてください。また、ダウンロードするファイル名は変更される場合があります。

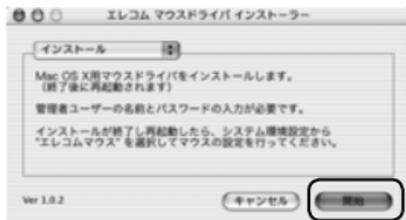
3 ディスクイメージがマウントされ、フォルダが自動的に開きます。



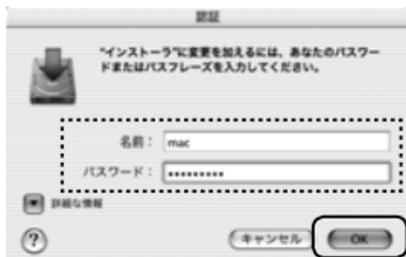
4 「Installer for X」アイコンをダブルクリックします。
エレコム マウスドライバー インストーラーが起動します。



- 5** **開始** ボタンをクリックします。
認証画面が表示されます。



- 6** 名前とパスワードを入力し、**OK** ボタンをクリックします。「ようこそ エレコムマウスドライバ インストールへ」と表示されます。



-  名前とパスワードは[システム環境設定]にある[マイアカウント]で設定されている内容です。

- 7** **続ける** ボタンをクリックします。
インストール先の選択画面が表示されます。

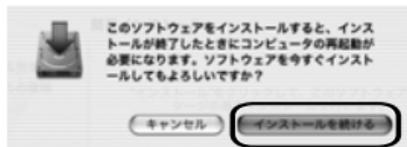


- 8** インストール先のディスクを選択し、**続ける** ボタンをクリックします。



- 9** 「簡易インストール」と表示されたら、**インストール** ボタンをクリックします。

- 10** インストール後に再起動することを確認するメッセージが表示されます。**インストールを続ける** ボタンをクリックします。
インストールが開始されます。



- 11** インストールが完了し、再起動するようにメッセージが表示されます。**再起動** ボタンをクリックします。



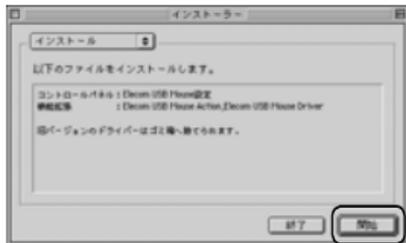
これでドライバのインストール作業は完了です。「レシーバユニットを接続する (p.19)」へ進んでください。

Mac OS 8.6 ~ 9.x の場合

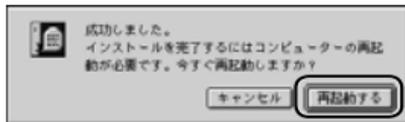
- 1 コンピュータの電源を入れて、Mac OS を起動します。
- 2 当社のホームページからドライバファイルを任意の場所にダウンロードし、ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍します。解凍されたフォルダを開きます。
 - ・ドライバは、<http://www.elecom.co.jp/support/download> からダウンロードしてください。
- 3 「インストーラー」アイコンをダブルクリックします。
インストーラーが起動します。



- 4  ボタンをクリックします。
インストールが開始されます。



- 5** インストールが完了し、再起動するようにメッセージが表示されますので、**再起動する** ボタンをクリックします。



これでドライバのインストール作業は完了です。次の「レシーバユニットを接続する」へ進んでください。

■レシーバユニットを接続する

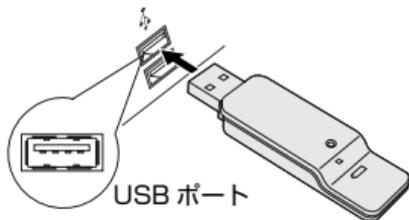
ドライバのインストールが終わったら、レシーバユニットをパソコンに接続します。



- ・レシーバユニットは、パソコンの電源の ON/OFF に関係なく挿抜が可能です。
- ・他に USB 機器が接続されていて、パソコンや USB ハブに USB ポートの空きがない場合は、あらかじめ取り外しておいてください。

- 1** USB ポートから、今まで使用していたマウスを取り外します。

- 2** レシーバユニットの USB コネクタを Macintosh 本体の USB ポートや USB ハブのアップストリームポートに接続します。USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。



これでマウスが使えるようになります。次の「正常に動作しているかを確認する」へ進んでください。

■正常に動作しているかを確認する

ドライバが正常にインストールされると、ホイール機能を利用したり、右ボタンが使用できるようになります。ここではこれらが正常に動作するかを確かめます。

● Mac OS X (10.2 以降)での確認方法

- 1 デスクトップ上でマウスの右ボタンをクリックします。
- 2 コンテキストメニューが表示されますのでホイールを回します。ホイールの動きに合わせて選択中の項目が上下に移動すれば正常に動作しています。



ホイール回すと選択中の項目が上下に移動します。

● Mac OS 8.6 ~ 9.x での確認方法

- 1 任意のフォルダを開き、スクロールバーが表示されるようにします。
- 2 ホイールの動きに合わせてフォルダ内の表示が上下にスクロールすれば、ホイール機能は正常に動作しています。



ホイール回すと画面がスクロールします。



ホイール機能が正常に動作していれば右ボタンを使用可能です。例えば、デスクトップ上で右クリックするとコンテキストメニューが表示されます。

■ホイールマウスの機能をもっと充実させたいときは

インストールしたドライバは、マウスボタンおよびホイール機能をカスタマイズすることができます。マウスボタンやホイール機能をカスタマイズしたい場合は、ドライバディスク内の PDF マニュアルまたはホームページ上の PDF ファイルをダウンロードしてお読みください。

ホームページアドレス

<http://www.elecom.co.jp/support/download/>

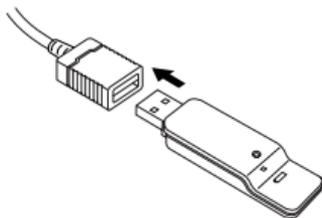
マウスを使う

■レシーバユニットの位置を調整する

マウスユニットの発信する電波が受信できるように、レシーバユニットの位置を調整します。

設置環境によっては、正常に動作しないことがあります。この場合は、レシーバユニットをマウスユニットに近づけてください。マウスが動作しなかったり動作が不自然な場合は、正しく電波を受信できていません。

レシーバユニットをパソコンに直接接続すると正しく動作しないときは、付属のUSB延長ケーブルを使用してレシーバユニットの位置を調整してください。



■スリープモードについて

電池の消耗を防ぐため、マウスを1秒以上操作しないときはスリープモードになります。スリープモードを解除するには、ボタンをクリックするか、マウスを動かすとスリープモードが解除されます。



スリープモードを解除してもマウスの反応がないときは、レシーバユニットがパソコンに正しく接続されているか、マウスの電波を受信する範囲に設置しているかを確認してください。

■長時間使わないときは

本製品を長時間使わないときは、マウスユニットの電源スイッチを OFF にしてください。マウスの電源が OFF になり、電池の消耗が抑えられます。



■ホイールについて

本製品の中央にあるホイールは自動車のタイヤのように前後に回転します。これを前後に回転させることにより Windows をより快適にご使用いただけます。このホイールは、ボタンとしても動作します。ホイールを押すことで 3 ボタンのマウスとしても機能します。

・ホイール回転・



・ホイールボタン



■複数台のワイヤレスマウスを使うときは

本製品は無線を使用しているため、同じ ID の本製品が狭い範囲に複数ある場合、混信を起こすことがあります。混信が起こる場合は、次の「ID の設定を変更する」をご覧ください。使用するペアのユニットの ID を設定を変更してください。

■ ID の設定を変更する

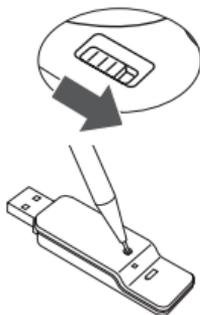
マウスユニットとレシーバユニットの ID の設定を変更します。ID の設定を変更することで、本製品が狭い範囲に複数ある場合でも、混信が起こるのを防ぎます。

ID の設定により、最大 1024 台まで同時に使用できます。

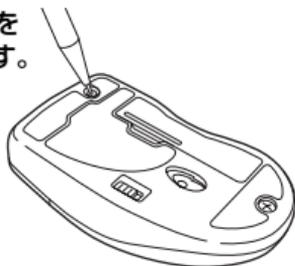
1 レシーバユニットが機能している状態にします。

2 マウスユニットの電源スイッチを ON にします。

3 レシーバユニットの ID 設定スイッチをシャープペンシルの先などで押します。



4 マウスユニット底面の ID 設定スイッチをシャープペンシルの先などで 4 秒間押します。



マウスユニットの電池交換後は設定した ID がリセットされますので、再度 ID の設定が必要です。

困ったときは

マウスユニットを動かしても、マウスカーソルが反応しない

- ・ レシーバユニットとマウスユニットの距離がかなり離れている可能性があります。設置場所を確認してください。また近い場所に設置している場合でも、マウスユニットとレシーバユニットの間に、ディスプレイなど電波に干渉する機器があると正しく電波が交信できないことがあります。設置場所を移動するか、レシーバユニットとマウスユニットの距離を近づけてください。
設置場所によっては、付属の USB 延長ケーブルをご使用ください。
- ・ レシーバユニットと無線 LAN アダプタ(カード)を同時にご使用の場合、無線 LAN アダプタ(カード)からの電波の影響を受ける場合があります。
設置場所によっては、付属の USB 延長ケーブルをご使用ください。
- ・ レシーバユニットとマウスユニットの ID が異なっている可能性があります。
「ID の設定を変更する」(☞p.24)を参照して、レシーバユニットとマウスユニットを同じ ID に設定します。
- ・ 金属製の机など、金属に近づけた状態でマウスを操作すると、マウスカーソルが反応しないことがあります。この場合は厚手のマウスパッドを使用するなど、なるべく金属から離して使用してください。
- ・ マウスユニットの電源スイッチが OFF になっている可能性があります。使用するときは、電源スイッチを ON にしてください。
- ・ マウスユニットの電源容量が少なくなっている可能性があります。新しい電池と交換してください。(☞p.6)

マウスカーソルは動くが、クリックに反応しない

- ・レシーバユニットとマウスユニットの距離がかなり離れている可能性があります。設置場所を確認してください。また近い場所に設置している場合でも、マウスユニットとレシーバユニットの間に、ディスプレイなど電波に干渉する機器があると正しく電波が交信できないことがあります。設置場所を移動するか、レシーバユニットとマウスユニットの距離を近づけてください。
- ・金属製の机など、金属に近づけた状態でマウスを操作すると、マウスカーソルが反応しないことがあります。この場合は厚手のマウスパッドを使用するなど、なるべく金属から離して使用してください。

特定のアプリケーションでホイールが正しく動作しない

—Windows の場合

Windows でご使用の場合、アプリケーションによっては、ホイールを回してもスクロールしない等の症状が出る場合があります。この場合は、エレコムホイールユーティリティ2を使用することにより動作する場合があります。

弊社ホームページのダウンロードのページより、エレコムホイールユーティリティ2をダウンロードしていただき、ご使用ください。エレコムホイールユーティリティ2のインストール・使用方法については、弊社ホームページをご参照ください。

ユーザーサポートと製品の保証

本製品の保証書は、内容をお確かめの上大切に保管してください。
本製品をお使いになっているときに、何らかのトラブルが起きたとき
や、操作方法や使いかたがわからなくなったときには、ELECOM 総
合インフォメーションセンターにご連絡ください。

商品に関する
お問い合わせは

●エレコム総合インフォメーションセンター
TEL.03-5337-3024

受付時間

9:00～12:00
13:00～18:00

年中無休

ワイヤレス・イメージセンサマウス
pop grast WIRELESS
取扱説明書
2003年9月30日 第3版
W-PD3-3

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・Microsoft[®]、Windows[®]、WindowsNT[®] は、米国 Microsoft 社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名 / 社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。
- ・Mac OS、Macintosh は、米国およびその他の国における Apple Computer Inc. の商標または登録商標です。